

令和4年7月12日

殿

北九州市柔道連盟
会長 永塚 俊武

第60回 北九州市民スポーツ大会 柔道競技 大会要項

記

- 1 主 催 北九州市・北九州市教育委員会・（公財）北九州市スポーツ協会・
特定非営利活動法人北九州市レクリエーション協会
- 2 後援・協賛 読売新聞西部本社・西日本新聞社・朝日新聞社・毎日新聞社
- 3 主 管 北九州市民スポーツ大会実行委員会・北九州市柔道連盟
- 4 期 日 令和4年9月25日（日） 9：30（開会式）
- 5 会 場 若松武道場
- 6 試合区分
 - ・小学生の部（各区3チーム出場可能 ※チームは所属単位でなくても可）
※5人制の団体戦（2年、3年、4年、5年、6年各1名）
 - ・中学生の部（各区2チーム出場可能 ※チームは学校単位）
※競技規則、申し合わせ事項等については各部で決定する。
- 7 競技規則（小学生の部）
 - (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定（新ルール）で行う。
 - (2) 試合時間はすべて2分とする。
 - (3) 「優勢勝ち」の判定基準
 - ①団体試合は「技有」「僅差」以上とする。チームの内容が同点・同内容の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
 - (4) トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
 - ①判定基準；選手対選手それぞれの試合の勝敗は、「技有」「僅差」以上とする。
*僅差は「指導差が2」以上とする。
 - ②「技の内容」と「指導」の重み
*【一本勝ち=反則勝ち>技有>僅差】の順とする。
 - ③団体試合のチーム対チームの勝敗の決定；以下の項目によって勝敗を決定する。
 - (ア) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (イ) (ア)で同等の場合は、「一本による勝ち」が多いチームを勝ちとする。
*ただし、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。
 - (ウ) (イ)で同等の場合は、「技有による勝ち」が多いチームを勝ちと

する。

(エ) (ウ) で同等の場合は代表戦を行う。

*代表戦はその対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。

8 その他 (1) 傷害保険には各所属でご加入をお願いします。

9 注意事項

- (1) 入場する際は、健康記録表（過去 2 週間分）を提出して下さい。無い場合は入場を許可いたしません。
- (2) 顧問は必ず選手及び保護者から大会参加の同意書を取り、同意書は各学校で保管すること。
- (3) 当日、検温をおこない、37 度以上ある者は入場を許可しません。
- (4) 審判委員、役員はマスクを着用すること。
- (5) 原則、選手は試合時とウォーミングアップ以外はマスクを着用すること。
- (6) 引率者は各学校 2 名までとします。
- (7) マスク、タオル、水筒等は個人で袋を用意し自己管理を徹底すること。
- (8) 赤帯は各学校で用意すること。

申込締切 令和 4 年 9 月 7 日(水)

申込先 e-mail : nagatuka@fku.ed.jp

永塚 武夫

**※新型コロナウイルスの感染状況等により、大会
の中止や内容を変更することがあります。**